



▲観光キャンペーンクルーとともにびゅうバスを見送ります

白河の魅力
多くの人に伝えたい

「観光客の皆さんが、白河にこんなすばらしいものがあるとは知らなかった、と喜んでくれるときが、やりがいを感じると思います」と話すツーリズムガイド白河の渡部武会長。白河には文化財が多いので、一つでも多くの人に知ってほしいと思ったことが、ガイドを始めたきっかけでした。



▲渡部 武会長

ツーリズムガイド白河の皆さんは、事前にガイドの申し込みをした方に、市内の史跡等を案内しています。現在は、本市から会津若松市まで毎日

観光の鍵を握る
今後の飛躍に期待

小峰城では、今後、崩れた石垣の積み上げ作業が始まります。「10メートルの高さに積み上げられる石垣を、目の前で見る事ができる機会はありません」と好評を得ています。

震災で石垣が崩れた話や、松平定信が飢饉を乗り越えたときの話など、時にはユーモアを交えながら解説し、びゅうバス利用からは、「ただ史跡を見るだけよりも、話を聞く」と理解が深まり勉強になります。「アドリブがあってもうまくいくと思います。時間配分もきちょうどいいます」と好評を得ています。

白河の観光に新しい風が吹く



◎特集 ツーリズムガイド白河

本市の観光名所を案内するボランティアガイド「ツーリズムガイド白河」を利用する観光客が増加しています。今月号では、活躍するツーリズムガイド白河について紹介します。

「ツーリズムガイド白河」の活動に参加してみたい方

白河の歴史や文化に興味がある方や、ボランティア活動に関心のある方であれば、どなたでも大歓迎です。お気軽にお問い合わせください。

《活動内容》

事前に申し込みをした方を対象に小峰城や南湖公園などの観光名所のガイドを行います。また、春と秋の観光シーズンの土・日・祝日に、小峰城（城山公園）で常設ガイドを行います。

「ツーリズムガイド白河」に案内を頼みたい方

小学生からシニア層まで、皆さんのニーズにあった案内で「歴史のまち白河」の魅力をお伝えします。希望する方は、案内希望日の7日前までにお申し込みください。

【申し込み・問い合わせ先】

ツーリズムガイド白河事務局（勸白河観光物産協会内） ☎0242-1147

※びゅうバスの運行は、好評のため、11月30日(出)まで延長します。



▲ぐるり白河文化遺産めぐりツアーの様子（4月）

「こそ伝えられるこの状況に力を注いでいきます」と話す渡部会長。

本市の歴史や文化を多くの人に伝えるため、日々活動を続けるツーリズムガイド白河の皆さん。現在、34人の会員がいますが、観光客の増加、会員の高齢化で、人員が不足している状況です。

さらなる誘客につなげるため、ツーリズムガイド白河では、新しい会員を募集しています。特に、若い方の加入により、組織が活性化すると考えています。

ます。

白河の観光振興の鍵を握る、ツーリズムガイド白河の今後の飛躍が期待されます。

昨年比べ、利用は約1.5倍！

小峰城、南湖公園や白河の関など、本市の観光名所をボランティアで案内するツーリズムガイド白河。このガイドの今年4月から6月までの利用が、昨年の同月に比べて、回数は約1.5倍、人数は約1.3倍と増加しています。

これは、大河ドラマ「八重の桜」により、本市が注目され、観光客が増加しているためと考えられます。

■ツーリズムガイド白河の利用状況（平成24年・25年4月～6月）

平成24年	利用回数	利用人数	平成25年	利用回数	利用人数
4月	282回	2,323人	4月	286回	2,456人
5月	136回	820人	5月	305回	1,235人
6月	135回	818人	6月	236回	1,482人
合計	553回	3,961人	合計	827回	5,173人